

「地域懇談会」が開催されました。

「『道徳』を学ぶ時間」の一環として高校1年生も参加しました。

9月25日(金)、本校講堂において、地域懇談会を実施しました。

第1部は、「地域との関係はどうあるべきか～私たちがすべきこと・私たちにできること～」というテーマで、パネルディスカッションを実施しました。地域の方、地域の関係機関の方、PTA役員、本校高等学校第1学年生徒、本校職員が参加しました。

第2部は、地域の方、地域の関係機関の方から本校に対する印象や要望等を伺いつつ、PTA役員、本校職員と意見交換を行いました。



午後3時に開会しました。

最初に出席された方々に、千葉中学校、千葉高等学校それぞれの、今年度の教育目標、教育活動、近況、部活動の成果、地域との交流状況等について、説明しました。



第1部

パネラーは、本校隣接町会の代表の方、地域の関係機関の方、本校高等学校第1学年生徒代表2名、コーディネーターは、本校高等学校第1学年生徒が務めました。

地域の方からは、千葉高生の印象や千葉高生に期待することなど、貴重な御意見をいただきました。



本校生徒代表(パネラー)は、地域のボランティアに参加したことや、本校で実施された地域の防災訓練に参加したことを踏まえて、自分と地域との関係について意見を述べました。

質疑応答



パネラー以外の生徒からも、意見や質問が出されるなど、活発なやりとりが見られました。

生徒は、自分と地域との関係について様々な角度から捉え直し、自己の在り方生き方について考えを深めました。

協議



第2部

地域の方、関係機関の方から、地域や各機関で取り組んでいること、千葉中生・千葉高生に関すること、本校と地域との連携に関することなどについて御意見をいただきました。

その後、意見交換を行いました。